建設界における担い手に関する指標について

担い手に関する状況を調査するうえで、以下の指標を考えており、既に情報提供頂いたデータに基づき分析を進めておりますが、条件の違い等により正確な分析ができていないのが現状です。引き続き、分析等を進めたく、ご協力をお願い致します。

①求人倍率の推移について(各県労働局)

- ・建設業界における新卒者の需要供給バランス示す指標を検討中。
- ・公表されている有効求人倍率等のデータには、新卒者(特に大卒、高専)が含まれていない場合があるなど、新卒求人(特に大学、高専)の需要供給の動向をどの様に分析するか整理中。

②入職率・離職率の推移について(各県労働局、各県統計部局)

- ・新卒者のうち、建設界への入職と離職(数年以内)の状況を示す指標を検討中。
- ・県別や職種別(建設業他)による分析を進めているが、条件の違いや異常値と思われる データの取扱などについて整理中。

③建設系学生数等の推移について(各県教育機関)

各県によって対象とする学校や学科の条件が異なるなどの違いがあり、データ整理中。

【(一社) 富山県建設業協会】

【従業員の過不足の意識調査】

※会員企業 579社 回答 416社 (71.8%) 集計結果

〇平成26年9月1日(発送) ~ 同年10月21日(最終回収)

●技術職

過 剰 1社 (O. 2%)

丁度 110社 (26.4%)

不 足 278社 (66.9%)

無回答 27社 (6.5%)

●技能職

過 剰 2社 (0.5%)

丁度 110社 (26.4%)

不 足 234社 (56.3%)

無回答 70社 (16.8%)